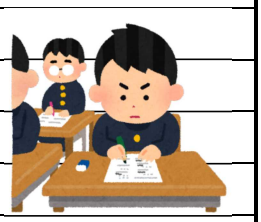
吉田南中だより

令和４年９月１日
鹿児島市立吉田南中学校

９月の主な行事

９月					
日	曜	行　事　内　容	日	曜	行　事　内　容
1	木	始業式　ＰＴＡ評議員会	15	木	生徒会立会演説会
2	金	実力テスト	16	金	5時間授業
5	月	ＰＴＡ理事会	19	月	敬老の日
6	火	生徒朝会	20	火	全校朝会　1年集金日
8	木	体育大会予行	21	水	2年集金日　3年生実力テスト
10	土	土曜授業　体育大会準備	22	木	学級専門部会　3年集金日
11	日	第76回体育大会	23	金	秋分の日
12	月	振り替え休日	27	火	生徒朝会
13	火	学年朝会	29	木	生徒会専門委員会



※　今後もコロナウィルス感染症対策のために，行事の中止・延期等の変更が十分予想されます。各行事の変更に関しましては，安心・安全メール等で連絡して参ります。御了承ください。

子どもたちのために　よりよい学校づくりを　＜学校評価アンケートの結果＞

評価基準　＝　４：そのとおり　　３：だいたいそのとおり　　２：やや努力不足　　１：全くそうでない

一学期末に御協力いただきましたアンケート調査の結果をお示しいたします。回答の内容を分析し，二学期からも学校と家庭とが連携して同じ目標の下で生徒の育成に努めて参りたいと思います。

項目	役割	番号	質　問　内　容	平均評価
志や誇り	家庭は	1	今や未来をよりよく生きるために，大切なことや態度を意識して行動させようとしていますか。	２．９
		2	体験活動や身の身の回りの方々とのかかわりを通して，将来や今を主体的に考え行動することの大切さに気付かせようとしていますか。	２．８
		3	地域活動や家庭の手伝いなどに積極的に取り組ませるようにしていますか。	２．６
		4	世の中や社会の話題を共有したりしながら，国際社会・地域社会との「つながり」について意識させようとしていますか。	２．６
心豊かに	家庭は	5	自分やほかの人たちの人権の大切さを話題にしていますか。	３．０
		6	あいさつや会釈，言葉遣いについて，意識して指導されていますか。	３．１
		7	ボランティアや他者のためになる活動を通して，自他の行いやよさに気付かせようとしていますか。	２．５
		8	いじめをしない，いじめを許さないことを話題にされていますか。	３．５
		9	家庭内での読書習慣を大切にしようとしていますか。	２．３

＜上記項目の分析＞

学校・生徒・家庭ともに，１～４の「志や誇り」つまり社会における自己の役割や責任感をもち，積極的な他者との関わりの中で自己肯定感をもたせる項目において，やや低い結果が出ています。生徒の主体性と自信をもたせる声かけや指導をすることが大切だと考えられます。９は保護者の方の評価はやや低めですが，本校の生徒はよく読書をしております。引き続き声かけをよろしくお願いいたします。

子どもたちのために よりよい学校づくりを　＜学校評価アンケートの結果＞

評価基準　＝　４：そのとおり　　３：だいたいそのとおり　　２：やや努力不足　　１：全くそうでない

項目	役割	番号	質　問　内　容	平均評価
たくましく	家庭は	10	安全や健康・防火防災に対する危機意識を話題にされていますか。	２．８
		11	自宅外でのマスク着用や消毒など，コロナウイルス感染防止に日ごろから気を付けさせていますか。	３．６
		12	就寝時間や食事など，規則正しい生活をこころがけさせていますか。	３．０
		13	運動や体力づくりを意識させようとされていますか。	２．７
		14	性教育や薬物乱用防止教育，メディアの活用について正しい知識を身に付けさせようとされていますか。	２．７
		15	ストレスや困難に適切に対処する方法について話題にされていますか。	２．８
未来を切り拓く力	家庭は	16	分からなかったことや疑問に思ったことは，そのままにせず先生や友達に尋ねたりさせながら解決するようにさせていますか。	３．０
		17	「予習・授業・復習」の大切さを伝え，テスト後は，できなかったことが分かるまで解くことの大切さを伝えておられますか。	２．８
		18	子供とよく語り，時として傾聴しながら，子供と話す機会をもつようにされていますか。	３．２
		19	子供が関心をもったことについて，自分の得意な方法で調べたり学んだりするように促されていますか。	３．０

＜上記項目の分析＞

14のメディア活用については，生徒の自己評価と，職員・保護者の評価とに差が出ている項目です。端末のフィルター設定や，家庭内での使用におけるルール作りなど，引き続きの御指導をよろしくお願いいたします。15のストレスマネジメントですが，すべての対象者が低い評価でした。生徒それぞれのストレスの対処法など様々な形で紹介していければと考えます。17の学習指導は継続的な課題です。考査の結果に一喜一憂せずに，学びが定着するサイクル，予習→授業→復習　そして，小テストや単元テスト，定期考査での確認という流れを作れるよう指導して参ります。

十年後のあなたにアドバイスをするとしたら　　校長　塚元　宏雄

さんまさんの番組を見ていたら，年齢を重ねた方々が，若い頃の自分自身に，アドバイスをするという番組がありました。

「おーい，〇〇，元気か？　今，□□のことで悩んでいるんじゃないか！　大丈夫，おまえは，～して，幸せになっているよ。」という，あの番組です。

還暦前の私が，中学生にアドバイスしても，なかなか届かないと思いますが，「今の私」が「十年前の私」に対してアドバイスできることはあります。
そこで，今の私から，十年前の私にアドバイス。
「ちょっとでも関心のあることに，取り組んでごらん。そしたら，そのことが楽しくなってくるよ。」，「仕事きついだろ。でも精一杯，突き詰めてみよう。いろんな人たちとつながってくるよ。」

さらに，十年後の私をイメージして，今の私にアドバイスしてみようと思います。
「今を大切に，そして謙虚に生きてごらん。大丈夫，大丈夫」
「感謝と読書を続けてみよう。大丈夫，大丈夫」
「好きなことも続けてごらん。大丈夫，大丈夫」

十年後のあなたへ。今の生き方を大切に，毎日を大切に。
（参考：「きっと，よくなる！」　本田　健著　サンマーク出版）